

第49回 防府読売マラソン

【大会概要】

開催日：12月16日（日）12：02スタート

種目：フルマラソン（42.195km）

コース：防府読売マラソンコース（日本陸上競技連盟公認）
防府市スポーツセンター陸上競技場～防府市大字田島北側折り返し

出場者：石原 洸

リザルト（LAP）：

Lap	石原
5km	15' 46"
10km	31' 45"
15km	48' 34"
20km	1° 05' 32"
25km	1° 22' 37"
30km	1° 39' 24"
35km	1° 56' 39"
40km	2° 15' 00"
ゴール	2° 22' 54"
総合順位	13位/2,281人

レポート：

山口県防府市で行われた第49回防府読売マラソンに石原が出場しました。

石原のマラソン出場は8月の北海道マラソンに続き自身7回目の出場となります。

本大会は東京オリンピックのマラソン代表を決める「MGC」（マラソングランドチャンピオンシップ）のワイルドカードの対象レースという事もあり、海外招待選手に加え川内優輝選手を始めとする国内有力ランナーが揃う中、石原は今年度マラソンレースとして最大の目標とする東京マラソンに向けた現状把握も兼ねて出場しました。

当日は12月の肌寒い天候の中、終始雨が降り続く厳しい条件下でレースがスタートし、ペースメーカーの引っ張る先頭集団が3'03"/km平均のハイペースで推移する中、石原は第2～第3集団でレースを進め、途中、集団の人数も少なく1人でペースメイクする時間が多くなり、難しいレース展開となりました。



そのような展開ではあったものの、石原は自身の設定ペースを貫き、ハーフマラソンを1時間9分15秒で通過すると、35kmまではペースダウンも最低限に抑え、先頭集団から落ちてくる選手を次々に拾っていき、ラスト5kmでは石原自身もペースが落ちましたが、ゴールの競技場に入ってから順位を1つ上げ、惜しくも入賞は逃しましたが、総合13位と、タイム的な価値よりも着順として価値ある結果でレースを終えました。



石原は夏以降、しっかりと練習がこなせており、最大目標とする次回の東京マラソンでは自己ベスト記録の更新（2時間18分33秒）に期待が掛かります。
今後とも皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。